

sangetsu

Joy of Design

日装連新聞

4月号 2017/平成29年 No.479

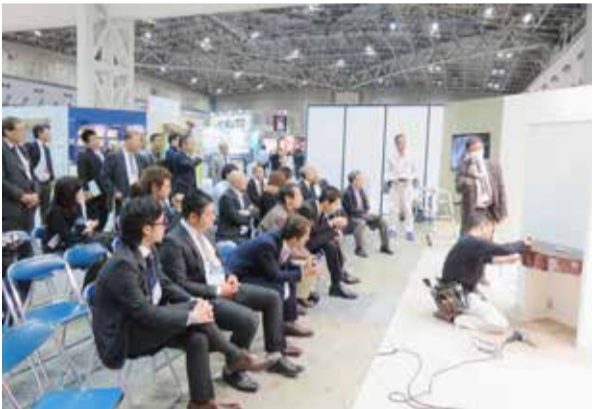
発行所 日本室内装飾事業協同組合連合会
Japan Interior Decoration Association (JIDA)

〒105-0003
東京都港区西新橋3-6-2 西新橋企画ビル8F
Tel(03)3431-2775 Fax(03)3431-4667
月刊●毎月15日発行●講読料 年間2,400円 1部200円

JAPANTEX2016 で実施した 技能デモンストレーション



化粧フィルム工事を実演



高い技術レベルが求められるカウンターへの施工

「化粧フィルム工事作業」が国家資格化へ

早ければ 平成30年度前期にスタート

厚生労働省が所管し中央職業能力開発協会（JAVADA）が試験問題等を作成する国家検定制度「技能検定」において、日装連が協力して進めてきた「化粧フィルム工事作業」が新設される運びとなった。早ければ平成30年度前期より「内装仕上げ施工（化粧フィルム工事作業）」技能検定試験が実施されることになる。

日装連の内装士教育資格委員会（小坂田達朗担当理事・久保田清委員長）はこの数年間、「化粧フィルム工事作業」の技能検定化と「内装士制度」に関する社内検定の厚生労働大臣認定に向けて取り組んできたが、その一つである「化粧フィルム工事作業」の技能検定化がいよいよ実現に向けて動き出す。

日装連では、塩ビシートやガラスフィルムなど各種化粧フィルム製品が市場に登場し浸透してきた平成13年、その施工技能を日装連組合員が習得するための独自の資格制度として「乾式工法技士制度」を創設した。

その後、多くの組合員が資格を取得（現在の資格者数は計12名）したものの、当時は市場形成途上だったこともあり、主流の資格とはならなかった。

一方で、化粧フィルム市場の拡大とともにメーカーが増加、それに合わせて、化粧フィルム方法、及び技能レベルの標準化が求められていた。

そこで日装連では、平成26年度より「乾式工法技士制度」の再構築に着手、施工業者という立場から化粧フィルム工事（乾式工法）のマニュアル化・標準化への取り組みを開始した。専門家の鎌田善和氏を研修員として招いて検討委員会をはじめ、専門調査委員会、内装士・教育資格委員会WG会を順次設置、さらに主要メーカー5社と意見交換する「五社合」を定期的に開催するなど新たな制度設計を実施、公的な技能検定にするべく厚生労働省、及びJAVADA

さて、検定試験の内容などの詳細は、今後検討されることになるが、「表装（壁装作業）」や「内装仕上げ施工（プラスチック系材仕上げ工事作業）」などの内装関連検定試験と同様に1・2級で技能レベルが区分されることになる予定だ。今後は、そうした試験内容の詳細を作成する「中央技能検定委員会」が

組織される。委員には学識・技術系の他、日装連関係者数名が就任する予定である。

また実技試験の実施状況を確保する試行試験が11～12月頃に実施される他、各都道府県では検定委員の委嘱、試験台の製作などを経て、順調に進めば、平成30年3月に「内装仕上げ施工（化粧フィルム工事作業）」の実施が公示が行われ、平成30年度前期の検定試験にスタートする。

なお「内装仕上げ施工（化粧フィルム工事作業）」の検定試験開始を前に、「乾式工法技士制度」は平成28年度をもって終了となった。「乾式工法技士制度」は日装連独自の資格制度のため、国家資格への引き継ぎは出来ないためである。今後はぜひ「内装仕上げ施工（化粧フィルム工事作業）」の検定試験に挑戦していただきたい。

社内検定の認定を受けるためには、合格基準の客観化、資格等級の階層化、時間内での実技、並びに学科試験を終了することなどが求められる。

社内検定の認定を受けたい方には、もう一つの課題である「内装士制度」に関する社内検定の厚生労働大臣認定については、引き続き取り組みを行っているところである。

平成29年度内に省令改正が行われ、正式に技能検定職種として決定する予定である。



平成29年度技能検定受験案内「パンフレット」
Aと協議を重ねてきた。そして4月7日、厚生労働省より法令改正に向けてパブリックコメント

技能レベルで1・2級に区分 「乾式工法技士制度」は終了

「新たな政策を実施する際に、あらかじめその案を公表し意見を募集する制度」が出されるなど、「内装仕上げ施工（化粧フィルム工事作業）」新設への手続きが具体的にじまってきた。

平成29年度内に省令改正が行われ、正式に技能検定職種として決定する予定である。

MISTRAL - 自然の息吹 - いつも吹く風。そこにある、色。

TAJIMAの新しいカーペットタイル
TAPIS IMPRESSION / TAPIS DESIGN 2017年春新発売。

タピス インプレッション / タピス デザイン

田島ルーフィング株式会社 www.tajima.jp タピス 検索



日装連会議録

常任理事会

化粧フィルム技能検定の進捗報告

Eラーニングの講習を周知徹底

日装連は、3月21日13時半より、日装連会議室において、常任理事会を開催した。

西浦理事長欠席のため、川瀬副理事長の挨拶の後に報告事項から審議に入った。

報告事項は、3月17日現在のラベル支給枚数、五十周年記念誌の広告依頼の状況、中国ブロック会、中部ブロック会報告等であった。

最初に、ラベル類の2月17日現在の支給枚数の報告が行われた。2月の支給枚数は、防炎ラベルが前年比99%、敷物ラベルが同87%、壁装ラベルが同106%と3ラベルそれぞれ数字であったが、11カ月合計においては予算数字である昨年比96%を超えてきているので、今期の予算数字は達成可能と判断した。

続いて五十周年記念誌の広告依頼の状況についての報告が行われ、現在の計画の半分ほどの実績であり、締め切りが4月末であるのでもうしばらく様子を見て、最後はお願いの電話を行う事とした。

さらに中国ブロック会と中部ブロック会の報告が専務理事より行われて審議事項に入った。

まず防炎ラベル受支給の担当が、岡村さんから小谷さんに変更になった事紹介が行われた。

続いて、化粧フィルム技能の国家検定に関わる「中央技能検定委員」の選出についての審議を行った。

登録基幹技能者の特別講習については、もう3月末まで残り少なくなっているため、各組合の登録基幹技能者にEラーニングで講習を修了する様、今一度周知徹底する

ために書類とメールを送った事が報告された。

続いて、防炎・防火壁装講習会の講師養成講習会の日程が、6月21日に東京、6月23日に大阪、7月3日に仙台、7月10日に福岡で行われる事が報告された。

続いて、今年度の登録内装仕上工事基幹技能者の登録講習会が、全国6カ所で行われる事、3月10日に各組合宛に正式な書類とメールにて送付した事が報告され、この件も了承された。

その他、中小企業庁から

ら税制のお知らせの件、野原産業からの賛助会員へ加入のお願いへの回答等が審議され、いづれも承認され、次回の常任理事会の開催は4月27日である事を確認して閉会となった。

【出席者】
川瀬修一(副理事長、愛知)、和田則雄(副理事長、福岡)、角田健(副理事長、埼玉)、富澤宏(副理事長、東京)、小坂田達朗(副理事長、大阪)、山崎正通(専務理事、日装連)、安田貴一(顧問、日装連)

【5月】
2日 監事会
9日 石破茂代議士セミナー(水月会)
10日 内装士・教育資格委員会

【6月】
8日 第8回日装連五十周年記念特別委員会

【7月】
3日 【仙台】防炎・防火壁装講習会
5〜7日 【愛知】登録内装仕上工事基幹技能者講習
10日 【福岡】防炎・防火壁装講習会
12日 新聞編集会議

【8月】
14日 常任理事会
2〜4日 【東京】登録内装仕上工事基幹技能者講習
10日 新聞編集会議
23〜25日 【岩手】登録内装仕上工事基幹技能者講習
27日 総務委員会

五十周年記念特別委員会

記念式典・祝賀会開催に向け準備進む

五十周年記念誌の内容を協議

日装連は、3月22日13時半より日装連会議室において、五十周年記念特別委員会を開催した。和田委員長挨拶の後に、和田委員長の挨拶の後に、和田委員長の司会の下で、議次第に基づいて審議が進められた。

最初に前回の委員会に引き続き、現在決まっています事の確認と、また決まっていな事に分けて諸問題の検討に入った。

各組合の事前登録制による出席者の人員の確認については、4月上旬に「日装連五十周年記念式典祝賀会出席事前登録(最終確認)」のお願として、西浦理事長、和田委員長名ですべての組合に理事宛に送付する事が決められた。

次回のこの特別委員会までに数字を把握しておく必要がある。期限を5月20日までとし、出席者の氏名、組合での役職、住所等を、出来ればエクセルでの電子データで送って頂くように作成する事とした。

出席者が確定したら、それらの方々は、名前等を入れた特別の名札カードを作成するので、次回委員会までにはその見本品を提出する事も決められた。7月頃には正式な招待状を今回の事前登録された方々の住所へ直送し、事前登録料の5千円については、9月頃に各組合に請求書を送る計画である。

続いて、当日の招待する政治家、官庁関係、関係団体、賛助会員、報道等の人数と名前の件であるが、西浦理事長の都合を考慮しながら一覽表を作った。今後精力的に詰めてゆく事とした。これらの方々には、全て筆耕による名前を入れた胸章を渡す事も確認された。

表彰については、各官庁の表彰規定と日装連の表彰要領とのすり合わせ最中であるため、その結論が出てからの作業とする事となった。

続いて講演会、記念式典、記念祝賀会、それぞれの場合での、司会者、挨拶者の確認を行い了承された。

かねてより懸案になっていた祝賀会でのバックグラウンドミュージックについては、西浦理事長が香川県での東京芸大の関係者を頼りに交渉を行い、東京芸大と直接交渉を行ったが、現役の学生は使えないとの事で、OBの団体との交渉を継続して行う事となった。

祝賀会のイベントとして都道府県自慢のお酒(1升びん)を2本ずつ提供して頂く「お国自慢の銘酒コーナー」(仮称)については、9月20日必着で日装連事務局に送付して頂く計画との報告があった。

お土産については、瓦せんべい、高級タオルとにも、650ずつオーダーする事が決められ、いづれオーダーするかは次回常任理事会において決める事とした。

これらのお土産を入れる袋については、八芳園の袋を使う予定であったが、日装連五十周年記念の袋を作るべきとの意見があり、1000袋の見積もりを取る事となった。

続いて記念誌について検討を行った。

まず表紙のデザインについては前回の委員会において決められた通り、

和田委員長(一曇会、和田四空氏)の揮毫(きごう)の候補作品が多数提示され、その中から中国古文字、金文で書かれた「志」が選定された。

続いて記念誌のページ割の概要と、200ページにした時の厚さの見本各組合に作成してもらう組合紹介レポートのお願いの案等が審議された。

青年部・次世代関連のページについては、編纂会社において原稿を作成して次回の委員会において検討する事となった。

最後に、五十周年記念事業予算(案)について検討を行った。収入については、28年度決算内容が確定してからのだが、好決算が予想されるため、26年、27年より増額して積立てる予定であるとの報告があった。

また記念誌広告の申し込み状況についての報告があり、現在計画の約半

程度での申し込みであるが、締め切りは4月末なのでしばらく様子を見てご返事がない会社に対してはこちらから確認作業を行う事が決められた。

支出についても詳細な説明があり、この計画であれば余裕を持った運営が出来る事を全委員が確認した。

次回の委員会を2017年6月8日13時半からと決めて閉会した。

【出席者】
和田則雄(委員長、福岡)、川瀬修一(委員、愛知)、角田健(委員、埼玉)、富澤宏(委員、東京)、小坂田達朗(委員、大阪)、渡邊弘一(委員、神奈川)、久保田清(委員、群馬)、細野呼伎(委員、岩手)、山崎正通(専務理事、日装連)、安田貴一(顧問、日装連)、善明剛史(委員、日装連)、押谷昭雄(委員、日装連)

【9月】
4日 常任理事会
5日 第9回日装連五十周年記念特別委員会
6〜8日 【大阪】登録内装仕上工事基幹技能者講習
12日 新聞編集会議

【10月】
4日 日装連五十周年記念式典

【11月】
2日 監事会
10日 平成29年度日装連インテリアデコレーター試験(五十周年記念式典のため変更)
13日 新聞編集会議
14日 常任理事会
15日〜17日 ジャパンテックス2017
16日 建専連全国大会

【12月】
8日 内装士・教育資格委員会
12日 情報・流通委員会
18日 常任理事会



日装連五十周年記念特別委員会開催の様子

【お知らせ】
新事務局長に金本幾夫氏就任

本年4月1日付けにて、日装連の新事務局長に金本幾夫氏が就任した。

鳥取県出身、関西学院大学経済学部卒業。59歳。東リ出身。趣味は山登りとゴルフ。

4月1日付けで事務局長に就任いたしました金本と申します。

昭和55年4月、東リ株

式会社に入社し、広島をスタートに各地で営業をやらせていただきました。微力ではございますが、日装連のため、ひいては業界のため、全国組合員様のご支援をいただいている責務を全うしたいと存じます。

何卒、協力とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

昭和55年4月、東リ株

【ご挨拶】
4月1日付けで事務局長に就任いたしました金本と申します。

昭和55年4月、東リ株

【東リでの職歴】

昭和55年	広島営業所
昭和62年	八王子営業所
平成6年	東京第1営業所
平成8年	神戸営業所
平成10年	水戸営業所
平成15年	東京ハウジング営業所
平成16年	千葉営業所
平成17年	大阪第2営業所
平成22年	中国四国ブロック統括部長



【お知らせ】
新事務局長に金本幾夫氏就任

本年4月1日付けにて、日装連の新事務局長に金本幾夫氏が就任した。

鳥取県出身、関西学院大学経済学部卒業。59歳。東リ出身。趣味は山登りとゴルフ。

4月1日付けで事務局長に就任いたしました金本と申します。

昭和55年4月、東リ株

防災・防火壁装講習会

講師養成講習会

東京、大阪、仙台、福岡で開催

日装連は、「防災・防火壁装講習会」の講師を養成する「防災・防火壁装講習会 講師養成講習会」を、6月21日(水)の東京会場を皮切りに、7月10日の福岡会場まで、東京、大阪、仙台、福岡の4都市で開催する。

同一講師養成講習会は、3年に1回実施されるもので、平成29年度は開催年となる。

今回は、昨年度より防火講習会と防火壁装講習会の同時開催が実施されていることから、「講師養成講習会」についても同時に行うこととなった。防火講習会講師養成講習会は13時から、「防火壁装講習会講師養成講習会」を同一講師が担当するよう依頼している。

習会は14時45分からの開始を予定している。申し込みは、日装連事務局より送付している申込用紙にて行う。締切は4月28日(金)。

なお日装連では、講師の人選について、「防火講習会」「防火壁装講習会」を同一講師が担当するよう依頼している。

防災・防火壁装講習会
講師養成講習会 スケジュール

東京	6月21日(水)	13時~17時15分
会場：主婦会館プラザエフ 8F 住所：東京都千代田区六番町 15		
大阪	6月23日(金)	13時~17時15分
会場：日建学院 梅田校 3F 住所：大阪府大阪市北区鶴野町 1-9		
仙台	7月3日(月)	13時~17時15分
会場：日建学院 仙台校 7F 住所：仙台市青葉区中央 4-6-1		
福岡	7月10日(月)	13時~17時15分
会場：福岡消防会館 3F 住所：福岡市博多区中州中島町 3-10		

インテリア解体新書

133



インテリア文化研究所 本田 榮二

インテリア文化研究所 本田 榮二

の変化は、早晚日本にも波及するはずだ。タイルカーペットは壁紙と比べて金額的に大きく、日装連組合員にとって重要な商材になっている。それは少数派、展示してある以上は、この変化

の变化は、早晚日本にも波及するはずだ。タイルカーペットは壁紙と比べて金額的に大きく、日装連組合員にとって重要な商材になっている。それは少数派、展示してある以上は、この変化

当初、今回の「インテリア解体新書」は窓装飾プランナー制度に関連させてカーテン問題を取り上げる予定であった。ところが先月21日~23日までの3日間、上海見本市会場で開催のドモテックス展を視察して考えが変わった。カーテンは大きく変化していないが、今回の上海会場で見撃したタイルカーペットの多種多様化は正しく「革命」と呼ぶに値する大きな変化だったからである。こ

欧州では変形タイルカーペットが人気



先端トレンドは、正方形→長方形→変形へ推移
デジプリの普及に伴いデザインは、多種・多様化する

多種多様化するタイルカーペット



上部にタイルカーペット・エリアの看板



形状が様々なタイルカーペットの展示



ブース床も変形タイルカーペット



カラフルな色彩には驚かされる

多種多様化するタイルカーペット

ところが今年にはタイルカーペット・エリアが誕生し約30社のカーペット企業がタイルカーペットを大きく展示した。

そして驚くのは次の3点である。1点目は形状が正方形以外に矩形や三角形、六角形という具合に多様化していること。もちろんサイズも大小様々だ。2点目は表面テクスチャーがカット、パイクループ、パイル、不織布タイプと多種多様化している。3点目は色彩がカラフルなことである。

この3点を言葉で説明するのは難しいので、「百聞は一見にしかず」で写真を可能な限り掲載する。

ではタイルカーペット革命はどこまで進むのだろうか。

冒頭の図版は私がセミナーの際に使用している映像だ。ドイツ・ナンバーのカーペット企業フオアベルグ社のタイルカ

根拠は施工が難しくなるからである。同時に製造する側からしても曲線をともなう変形サイズは打ち抜きが難しく、打ち抜き歯形の製作費もコストアップになってしま

う。したがって変形サイズの場合は「直線であること」が前提になる。

今後、日本でも矩形や変形サイズが増えることは間違いない。模様張りや矩形、変形サイズは面倒くさいと敬遠したら脱落するのは必定である。

タイルカーペット革命がどこまで進むのか予測は難しいが、歯を食いしばって付いていくべきである。頑張れば夜明けは必ず到来する。

「建設労働者確保育成助成金」一部改正
今年度から助成額が変更

先月号で紹介した登録内装仕上工事基幹技能者講習会で活用できる助成制度「建設労働者確保育成助成金」が一部改正される。「技能実習コース(賃金助成)」は、従来の2万4000円(1日8000円)から2万2800円(1日7600円)に変更となる(同20名以下の場合)。

また講習期間(3日間)の受講者の賃金が助成される「技能実習コース(賃金助成)」は、従来の2万4000円(1日8000円)から2万2800円(1日7600円)に変更となる(同20名以下の場合)。

なお、いずれも雇用保険被保険者が対象で代表者は対象外となる。

城県、福島県の被災3県については全額助成される(同20名以下の場合)。

また講習期間(3日間)の受講者の賃金が助成される「技能実習コース(賃金助成)」は、従来の2万4000円(1日8000円)から2万2800円(1日7600円)に変更となる(同20名以下の場合)。

なお、いずれも雇用保険被保険者が対象で代表者は対象外となる。

パーフェクトシルキー NEW

ワンタッチ操作で製品がゆっくりと下降する、RDS (減速降下機能) 搭載!

- 操作性向上**
 - 下降操作が片手でワンタッチ
 - 手を放しても減速しながら降下
 - 大きな製品でも、ゆっくりと降ろせるので安全・安心
- 品質向上**
 - 製品下降時の誤操作による製品への負担を軽減
 - ゆっくりと降りるのでスラットやコード類への負担を軽減
 - 窓枠や床面との接触音を軽減

製品：●パーフェクトシルキー ●パーフェクトシルキー スリーウェイ(上下分割制御)
●パーフェクトシルキー ノンビス ●パーフェクトシルキー セバレート



立川ブラインド工業株式会社

ショールーム
 銀座：〒104-0061 東京都中央区銀座8-8-15 青柳ビル Tel.03-3571-1373
 仙台：〒980-0004 宮城県仙台市青葉区宮町5-1-12 1F Tel.022-275-1311
 名古屋：〒451-0066 愛知県名古屋市中区西区見玉3-4-4 3F Tel.052-532-5085
 高松：〒760-0080 香川県高松市木太町六区2662-1 1F Tel.087-837-2720
 新宿：〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-16-4 タチカワ新宿ビル1F Tel.03-3375-7071
 新越：〒950-0813 新潟県新潟市東区大形本町1-2-23 Tel.025-270-8111
 金沢：〒921-8015 石川県金沢市東力4-181 1F Tel.076-291-1146
 広島：〒734-0023 広島県広島市南区東雲本町3-1-31 1F Tel.082-284-1412
 札幌：〒060-0063 北海道札幌市中央区南3条西12-325-3 3F Tel.011-231-8051
 横浜：〒231-0021 神奈川県横浜市中区日本大通15 横浜朝日会館2F Tel.045-662-0838
 大阪：〒531-0071 大阪府大阪市北区中津2-3-5 2F Tel.06-6374-1813

本社 〒108-8334 東京都港区三田3-1-12 Tel. 03 - 5484 - 6100 (大代表) http://www.blind.co.jp

北から南へ クローズアップ

初のボランティア活動

中学校の廊下を改修

埼玉組合青年部

埼玉組合青年部(間山 聡会長)は、3月29日、内装業界の認知度アップとイメージアップを目的に、ボランティア事業として、青年部32名のメンバーのうち16名が参加し、校舎3階廊下約60㎡分のPタイルを長尺シートに張り替えた。耐震工事の影響でPタイルの一部が剥がれ、そこに引っかけた生徒が多かった中、きれいに張り替えられた廊下で新年度が迎えられ、学校関係者に喜ばれた。



16名のメンバーが参加



地元のケーブルテレビ局も取材

また地元のケーブルテレビ局が取材に入り、ボランティア活動が後日放映された。ところで埼玉組合の青年部は、平成12年度に立ち上げられ、その創設メンバーの多くが理事などの要職に就いたことから平成23年度に一旦解散していたが、昨年度に再結成され、新旧メンバーにより活動を再開させている。ボランティア事業自体は、前青年部ではやっていなかった取り組みとのことで、対外的なイメージ戦略として重視していくという。

「次回以降は、生徒たちの参加も促していきたいと思っています。多くの若者がこの仕事に興味を持っていただくと嬉しいですね」と間山会長。今後も継続していくとのことであった。

社会保険加入状況調査

全体的に上昇傾向も 高次下請企業で低い数値 地方間での格差は縮小

た。本紙でも再三にわたって紹介してきたが、平成29年度より、その対策が厳格化、国土交通省管轄における公共事業において、社会保険未加入業者の現場への入場が制限されている。

こうした国交省を中心とした建設産業の方針の下、社会保険加入状況の現状把握のため、国交省及び農水省は、平成23年度より公共工事に従事する建設企業、建設労働者の加入状況を年に1回調査している。

その最新結果は下表の通りで、平成28年10月時点において、「企業別」(対象企業数約2万4000社)では「雇用保険」98%、「健康保険」97%、「厚生年金」97%、「3保険」96%、「労働者別」(対象労働者数約10万4000名)では「雇用保険」84%

「健康保険」80%、「厚生年金」78%、「3保険」76%と前年比で上昇した。この6年間の推移でも順調に上昇していることが分かる。

また左下のグラフは、「企業別」と「労働者別」それぞれについて、3保険加入割合を「地方別」と「企業別」では、福井・高知(100%)、秋田・滋賀・岡山・徳島・香川・佐賀・長崎(99%)が加入率が高く、栃木(88%)、青森・茨城・沖縄(90%)

に比較すると、元請企業が低かった。「労働者別」では石川・島根(91%)、香川(90%)が高く、沖縄(48%)、東京・大阪(54%)が低かった。

この他、職種別の加入状況では、「企業別」で高いのがブロック工・潜かん工・潜かん世話役・さく岩工・山林砂防工・屋根ふき工・建築ブロック工(100%)、トンネル特殊工(99%)、低いのがタイル工(80%)、保温工(83%)、大工(85%)。

「労働者別」で高いのが潜かん世話役(100%)、建具工(96%)、ダクト工・ブロック工(95%)、低いのが橋りょう特殊工(58%)、橋りょう塗装工(62%)だった。これでは職種別として「内装工」に絞ってみると、「企業別」では「雇用保険」94%、「健康保険」90%、「厚生年金」89%

「雇用保険」94%、「健康保険」94%、「厚生年金」90%、「3保険」89%の割合に加入の場合は99%となった。

比較的高い数値といえるが、これは公共工事に従事する業者対象のためであり、実態を示しているものではない点は留意しなくてはならない。

今後、社会保険未加入対策が民間事業へ波及することに備えて、引き続き取り組む必要がある。

潮流

2016年は非常に大きな変化が起こった年となった。イギリスのEU離脱に、アメリカの大統領選挙など、大方の予想を裏切る結果が次々に起きた。特に北海道は農業大国であるがアメリカの新大統領に選ばれたトランプ氏はいきなりTPP離脱を宣言し、不安からスタートになり課題は山積である。

トランプ大統領の政策は、大規模な減税と巨額のインフラ投資がメインで、過激な発言ばかりが目されるトランプ氏だが、不動産王だけありビジネス的な観点から

の政策的な射を射ていて、公約の通り実現されれば、アメリカ経済は成長し、アメリカが好調になれば、それに引張られて世界経済も好調になればいいのだが。

日本でも2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催まで

さあどうする！ 業界に課せられた課題！

上北利直

で約3年だが、東京都心を中心に業績が上昇する企業が増えるだろうが、地方都市はどうなっていくのだろうか。現状としては、どんな企業や職人が都心に流れ出し、担い手の確保や職人の育成が絶対

条件であろう。

内装業界の課題も職人の育成確保、共通の課題は職人の高齢化に対して職安に社員募集をしても問い合わせが無い状況が続く。

私個人的な意見であるが、ゆとり教育を受けた世代の人達はスト

傾向があり、なかなか職人に向く人材が少ない傾向がある。

ただ忘れてはいけないのは、職人の確保よりもっと大切なことがあるのではないかと。それは正確かつ適切な内装工事の普及に努めることにも、施工品質の確保・向上を図ることを目的にしなければならぬということではないか。

昔は手に職を付けると食うに困らない、という時代があり、その方々が日本の経済を担ってきた時代があった。現代、職人が不足していく中で、今の時代だからこそ手に職を付けることで世間や企業などからも求められていくのではないかと思う。

(北海道組合旭川支部副支部長)

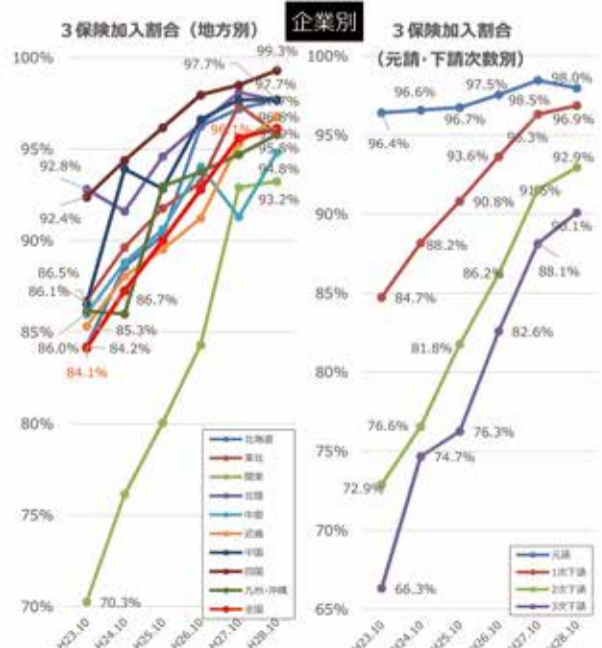
企業別 3保険加入割合の推移

	雇用保険	健康保険	厚生年金	3保険
平成23年度	94%	86%	86%	84%
平成24年度	95%	89%	89%	87%
平成25年度	96%	92%	91%	90%
平成26年度	96%	94%	94%	93%
平成27年度	98%	97%	96%	95%
平成28年度	98%	97%	97%	96%

労働者別 3保険加入割合の推移

	雇用保険	健康保険	厚生年金	3保険
平成23年度	75%	60%	58%	57%
平成24年度	75%	61%	60%	58%
平成25年度	76%	66%	64%	62%
平成26年度	79%	72%	69%	67%
平成27年度	82%	77%	74%	72%
平成28年度	84%	80%	78%	76%

社会保険加入状況の推移(地方別、元請・下請次数別)



出所：国土交通省



壁紙で自由にデザインできる インテリアドア「famitto」新発売 サンゲツと共同プロモーションを実施

YKKAP

YKKAPは、好きな壁紙を貼って自由にデザインをすることができ、新インテリアドアシリーズ「famitto」(ファミット)を、4月3日に新発売した。一般的な木質系室内ドアの場合、壁紙を貼ると水糊の影響で反りが発生してしまい、スムーズな開閉ができなくなったり、枠と扉の間に隙間が生じてしまうなど品質面の課題があった。



壁紙とドアに統一感



室内ドアと壁紙で空間コーディネート

壁紙を貼って自由にデザインをすることができ、新インテリアドアシリーズ「famitto」(ファミット)を、4月3日に新発売した。

20まで反りを軽減したことで安心して壁紙が貼れるようにした。壁紙を室内ドアに貼れるようにしたことで、ドアのデザインが自由に楽しめるようになった。また壁面の紙に統一感を持たせるため、ドア枠幅を2.5ミリのというスリムな設計と

による空間演出も可能となった。壁紙を貼り替えることでドアのデザインも替えもできる。また壁面の紙に統一感を持たせるため、ドア枠幅を2.5ミリのというスリムな設計と

している。対応するドアの種類は、室内ドア、室内引戸、連動引戸、クロゼットドア。なお、「famitto」をインテリア、内装市場に広く告知するため、サンゲツとの共同プロモ

ーションを実施、「famitto」専用カタログでは、サンゲツが今年5月に新発売する壁紙見本帳「FINE1000」

に収録される予定の新デザイン壁紙と「famitto」をコーディネートしたイメージ写真を多数掲載している他、その

「FINE1000」に品名。同社ではPタイルも「famitto」を通じて社会貢献を目指しており、そのスタートとして今回のWEBムービー制作に至った。

またWEBムービー公開に合わせて、4月1日から本田翼さん出演、スガシカオさん最新作「雨ノシカオ」は、スガシカオ

「雨ノシカオ」をイメージとして制作した新CM「屋上は問いかける」篇および「床は問いかける」篇の放送を開始した。「雨ノシカオ」は、スガシカオさんが同社のために書き下ろしたものの(現状リリースは未定)。

WEBムービー 「ピータイルねこ」公開 本田翼さんが出演

田島ルーフィング

田島ルーフィングは、女優の本田翼さんが朗読するWEBムービー「ピータイルねこ」を、4月現在では一般詞化して



本田翼さんが朗読



ピータイルねこ

「ECOS LP-2000・3000・4000」を改訂

スミノエ

スミノエは、現行の水平循環型リサイクルカーペットタイル「E-COS(エコス)LP-2000・3000・4000」合冊見本帳に掲載している商品の一部を廃色、新たな見本帳を4月17日に発行する。同シリーズは、再生材比率69%、CO₂削減率

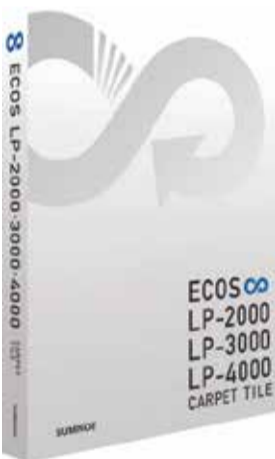
「LP-2000」(15色廃色、継続が30色)、「LP-3000」(7色廃色、継続8色)、「LP-4000」(7色廃色、継続7色)となる。上代価格は8600円/㎡。試験日は平成29年10月1日(日)午前10時10分、午後4時30分。試験地は札幌、東京、名古屋、大阪福岡。

第26回 マンションリフォームマネジャー試験

受験申込は7月18日～8月31日

住宅リフォーム・紛争処理支援センター

試験内容は、学科試験(マンションリフォームに関する専門知識・50問120分)と設計製図試験(マンションリフォームのプランニング・1問180分)。受験料は1万4000円(消費税込み)。前年度または前々年度に、学科試験または設計製図試験の一方に合格している場合は、申請により1万8000円(消費税込み)となる。



話室

我が家の愛犬との別れ

高柳隆夫

今から遡ること16年前、1匹の子犬が我が家に来った。というは、娘の知人の家で4匹の犬が生まれたそうで、母親にどうして犬を飼いたいと言ったので飼うことになった。

て外で生活をするようになり、犬の世話をするようになった。それから初孫が生まれ、しばらく我が家で暮らすことになった。ナは孫の顔をなめたり、隣に座ったり親のように守るしぐさを動物の本能を感じた。

らしさが孫たちの心を捉える。時にはなぐったりいじめたりしてもナは決して歯向かったりはしなから、お互いに信頼感が生まれていく。そして3人目の孫娘が生まれてからも、我が家に来ると一目散にナナのところに行き一緒に遊ぶ。

いと思ひ孫たちに会わせたく連絡した。車を見て力いっぱい小さな声でないた。それが最期になった。3月17日の朝方、息を引き取った。土曜日に娘がナナに会わせに孫たちを連れてきた。孫たちは泣きながらいつまでも抱いていた。

「何も食べずに水だけで、あなたたちに会えるのを楽しみに思ってた。頑張って10日間も生きていたんだよ。これからもナナはあなたたちを空から見守っているから一生懸命頑張るね」と妻が言い聞かせていた。

生まれたときからずっとナナのいる生活で、楽しいことが沢山あった。そして悲しいナナとの別れを経験したことは、孫たちの心の財産になると思う。

そして、5年程して娘が結婚し

た。そして次男も生まれ、長男と同じようにナナと戯れる日々、また機嫌が悪いときでも、ナナと一緒にいると泣いていた孫もすぐに笑ったりして機嫌が直る。犬の愛

物も食べなくなり、この先長くな

北から南へ 日装連単組レポート

Mar. 2017

3

開発協会主催の平成29年前期技能検定受講者募集説明会に安孫子事務局長が出席。 10日 平成29年度技能検定受験案内を組合員に送付。 22日 平成28年度第1回正副理事長会議を開催。野口理事長、武田副理事長、野口(弘)副理事長が出席。次回理事会の内容について検討。 24日 防火壁装講習会並びに防火講習会開催の案内を全組合員に送付。

群馬

3日 群馬県職業能力開発協会平成29年度前期技能検定説明会に青木技能士会副会長が出席。議題・①平成29年度前期技能検定実施について。②受験案内及び受検申請書について他。 8日 群装協三役会を開催。 同日 群装協理事会を開催。久保田理事長、治田副理事長、青木副理事長、磯田理事、船津理事、久保田雅幸理事、内田理事、橋本理事、渡邊理事、都丸理事、倉持理事、水澤理事、緑塚理事、小澤理事、金田理事、高橋理事、山田理事の計17名と事務局中川氏が出席。理事長挨拶、日装連報告。議長・北毛支部青木副理事長。議題・各委員会報告。定款変更の件。(群馬県中小企業団体中央会 組合担当石井氏来所)。決算関係。技能検定受付対応及び訓練校対応の件。日装連関東ブロック会総会対応及び4月例会提案事項の件。群装協第44回通常総会対応の件。退会審議の件。その他。

北海道ブロック

北海道

13日 北海道中小企業団体中央会来局。

東北ブロック

青森

10日 足場特別教育講習会(野辺地町)。38名が受講。 11日 足場特別教育講習会(青森市)。74名が受講。

岩手

15日 岩装協一人親方特別加入共済会4月加入、晩会者の手続きに事務局が岩手労働局へ。 21日 外国人用カーペーパー技能検定開催。検定委員として吉田直生氏(有吉田明設産業)が出席。 22日 第7回日装連50周年記念特別委員会に出席。

秋田

17日 三役会議を開催。 26日 足場組立て等特別教育講習会を実施。講師・野口理事長。32名が受講。

山形

7日 山形県職業能力開発協会主催の平成29年前期技能検定受講者募集説明会に安孫子事務局長が出席。

宮城

14日 前期技能検定試験実施計画説明会に佐々木副理事長が出席。 16日 役員会を開催。役員10名が出席。議題・組合創立50周年記念事業について。収支見通し。組合運営について。

福島

3日 防火業務講習会を開催。講師として本田理事長が参加。5名が受講。 9日 浜通り支部役員会を開催。 16日 福島県建設専門工業団体連合会通常総会に本田理事長が出席。 17日 県北支部視察研修に12名が参加。視察場所 ①ソウイングロック 巨理。②(株)上野本社ショールーム。③(株)サンゲツ 仙台ショールーム。 22日 会報「県室協ニュース第31号」発行。23日送付。

茨城

9日 中小企業中央会理事会に増淵理事長が出席。 同日 理事長組合事務所執務。 14日 理事長組合事務所執務。2月大雪の為中

関東ブロック

止となった防火壁装施工管理者講習会の打ち合わせ。4月14日開催の日装連関東ブロック28年度通常総会及び4月度例会並びに懇親会打ち合わせに3名の出席を決定。 22日 防火壁装管理者講習会を4月27日に決定。

栃木

14日 栃木県室内装飾事業協同組合第44期第4回決算見直し役員会を開催。理事7名、監事1名が出席。議題・平成28年度決算見直しについて。平成28年度会計監査決算役員会について。組合員、ラベル会員、賛助会

山梨

9日 山梨県技能士会主催の平成29年度前期技能検定受講者募集説明会に安孫子事務局長が出席。

長野

7日 長野県職業能力開発協会主催の平成29年前期技能検定受講者募集説明会に安孫子事務局長が出席。

東京

8日 正・副理事長会議を開催。理事長、副理事長4名、事務局1名が出席。議題・3月定例理事会議題内容の確認。 同日 定例理事会を開催。理事12名、事務局2名が出席。【審議事項】1.組合員等加入、脱退承認の件。2. 賦課金、会費の未納者について。3. 第2回足場の組立作業等特別教育講習会開催に関する件。4. 第59回通常総会に関する件。5. 「壁装の知識と施工実技」研修会開催に関する件。6. 第147回防火壁装・防火業務講習会開催に関する件。【報告事項】1. 足場の組立作業等特別教育講習会収支報告。2. 第146回防火壁装・防火業務講習会収支報告。3. 「経営者セミナー」収支報告。4. 各委員会研究報告。5. 日装連関東ブロック。同日 企画事業委員会を開催。委員3名、富澤理事長、事務局2名が出席。議題・①東装協秋の交流会について。②新規事業について。 21日 広報委員会を開催。委員4名、事務局2名が出席。議題・①新聞3月号の編集結果報告。②新聞4月号の編集方針について。③組合活動紹介のパンフレット。 同日 環境研究会を開催。委員3名、事務局2名が出席。議題・環境に関する特別講習会の件。⑤第43回通常総会の件⑥その他報告。

二多摩

15日 定例理事会を開催。理事10名が出席。内容・委員会及び事務局報告。更新説明会。 29日 足場組立の特別教育実施。34名が受講。講師として関理事長が出席。 6日 平成29年度前期技能検定申請書の配布。事務局が出席。内容・受検案内・申請書等の配布。

山梨

9日 山梨県技能士会連合会正副会長会議に桜井理事長が出席。 10日 第4回理事会を開催。桜井理事長他7名が出席。議題・平成29年度技能検定について他。 23日 平成29年度労働保険事務組合年度更新説明会に事務局1名が出席。 28日 山梨県技能士会連合会理事会に桜井理事長が出席。

石川

2日 石川県建設産業連合会「平成28年度石川県建設生産システム合理化推進会議」に宮本外次理事長が出席。 17日 三役会を開催。三役4人が出席。議題・①3月22日の第6回理事会について。②足場再講習会日程について。③会計監査日程について。④4月第1回理事会日程について。 22日 第6回理事会を開催。三役4人、杉枝俊孝渉外部長が出席。議題・①各部会報告。②2月末収支状況について。③活路開拓事業報告。④総会について。 23日 石川県中小企業団体中央会経済講演会並びに交流会に杉枝俊孝渉外部長が出席。 29日 石川県陳情。石川県健康福祉部中央病院

福井

2日 織協ビルテナント長会に石井理事長が出席。 25日 福井市上北野保育園にて福井・坂井支部ポランテア活動を実施。西村支部長、下坂正範氏(室内装飾サインテリア)、元山和彦氏(元山内装工業(株))、木下氏、酒井氏(西原プロジェクト・パコ)、寺島博博氏(浜本良一氏(浜本建築))が出席。(写真別掲・次ページ)

千葉

2日 千葉県中小企業団体中央会に鳥飼事務局長が出席。経営支援部3名と鳥飼事務局長が定款一部変更について打ち合わせ。 7日 国土交通省住宅局住宅生産課開発 住宅の取得・改修に関する支援制度等説明会に藤間理事長、鳥飼事務局長が出席。 12日 第29回千葉県建築学生賞協議会・表彰式に鳥飼事務局長が出席。千葉県内の大学及び工業高校で建築を学ぶ学生や生徒の卒業設計・制作等の作品を展示・表彰。次代の建築界を担う若者にエールを送る。 14日 定例理事会を開催。議題・①技能検定に関する件。②委員会の件について。③組合活動紹介のパンフレット。 同日 環境研究会を開催。委員3名、事務局2名が出席。議題・環境に関する特別講習会の件。⑤第43回通常総会の件⑥その他報告。

埼玉

3日 日装連関東ブロック会総会の開催打合せと会場の下見。事務局が出席。 9日 第9回理事会を開催。11名が出席。議題・①平成28年度決算見込みについて。②平成28年度事業計画について。③平成28年度事業計画について。④平成29年度事業計画(予定)について。⑤青年部活動報告。⑥その他。

神奈川

29日 足場組立の特別教育実施。34名が受講。講師として関理事長が出席。 6日 平成29年度前期技能検定申請書の配布。事務局が出席。内容・受検案内・申請書等の配布。

新潟

6日 建設専門業の経営革新支援研修会に4名が出席。 14日 上越支部役員会に4名が出席。 15日 技とにぎわいフェスタ実行委員会に樋浦信成氏(出)が出席。 24日 上越支部総会・懇親会開催。総会5名、懇親会8名が出席。 3日 富山県中小企業団体中央会青年部富山県大会に久郷青年部長金子副部長が出席。 7日 定例理事会を開催。決算、総会、来年度の行事について。 8日 基礎2級カーテン工事技能検定。検定委員・福崎氏。3名が受

富山

23日 石川県中小企業団体中央会経済講演会並びに交流会に杉枝俊孝渉外部長が出席。 29日 石川県陳情。石川県健康福祉部中央病院

長野

7日 長野県中小企業団体中央会主催地区労働問題研究会に大原理事長が出席。

山梨

9日 山梨県技能士会連合会正副会長会議に桜井理事長が出席。 10日 第4回理事会を開催。桜井理事長他7名が出席。議題・平成29年度技能検定について他。 23日 平成29年度労働保険事務組合年度更新説明会に事務局1名が出席。 28日 山梨県技能士会連合会理事会に桜井理事長が出席。



10日 足場特別教育講習会(野辺地町)。38名が受講。 11日 足場特別教育講習会(青森市)。74名が受講。

15日 岩装協一人親方特別加入共済会4月加入、晩会者の手続きに事務局が岩手労働局へ。 21日 外国人用カーペーパー技能検定開催。検定委員として吉田直生氏(有吉田明設産業)が出席。 22日 第7回日装連50周年記念特別委員会に出席。

17日 三役会議を開催。 26日 足場組立て等特別教育講習会を実施。講師・野口理事長。32名が受講。

3日 防火業務講習会を開催。講師として本田理事長が参加。5名が受講。 9日 浜通り支部役員会を開催。 16日 福島県建設専門工業団体連合会通常総会に本田理事長が出席。 17日 県北支部視察研修に12名が参加。視察場所 ①ソウイングロック 巨理。②(株)上野本社ショールーム。③(株)サンゲツ 仙台ショールーム。 22日 会報「県室協ニュース第31号」発行。23日送付。

同日 群装協理事会を開催。久保田理事長、治田副理事長、青木副理事長、磯田理事、船津理事、久保田雅幸理事、内田理事、橋本理事、渡邊理事、都丸理事、倉持理事、水澤理事、緑塚理事、小澤理事、金田理事、高橋理事、山田理事の計17名と事務局中川氏が出席。理事長挨拶、日装連報告。議長・北毛支部青木副理事長。議題・各委員会報告。定款変更の件。(群馬県中小企業団体中央会 組合担当石井氏来所)。決算関係。技能検定受付対応及び訓練校対応の件。日装連関東ブロック会総会対応及び4月例会提案事項の件。群装協第44回通常総会対応の件。退会審議の件。その他。

同日 群馬県職業能力開発協会平成29年度前期技能検定説明会に青木技能士会副会長が出席。議題・①平成29年度前期技能検定実施について。②受験案内及び受検申請書について他。 8日 群装協三役会を開催。 同日 群装協理事会を開催。久保田理事長、治田副理事長、青木副理事長、磯田理事、船津理事、久保田雅幸理事、内田理事、橋本理事、渡邊理事、都丸理事、倉持理事、水澤理事、緑塚理事、小澤理事、金田理事、高橋理事、山田理事の計17名と事務局中川氏が出席。理事長挨拶、日装連報告。議長・北毛支部青木副理事長。議題・各委員会報告。定款変更の件。(群馬県中小企業団体中央会 組合担当石井氏来所)。決算関係。技能検定受付対応及び訓練校対応の件。日装連関東ブロック会総会対応及び4月例会提案事項の件。群装協第44回通常総会対応の件。退会審議の件。その他。

同日 群馬県職業能力開発協会平成29年度前期技能検定説明会に青木技能士会副会長が出席。議題・①平成29年度前期技能検定実施について。②受験案内及び受検申請書について他。 8日 群装協三役会を開催。 同日 群装協理事会を開催。久保田理事長、治田副理事長、青木副理事長、磯田理事、船津理事、久保田雅幸理事、内田理事、橋本理事、渡邊理事、都丸理事、倉持理事、水澤理事、緑塚理事、小澤理事、金田理事、高橋理事、山田理事の計17名と事務局中川氏が出席。理事長挨拶、日装連報告。議長・北毛支部青木副理事長。議題・各委員会報告。定款変更の件。(群馬県中小企業団体中央会 組合担当石井氏来所)。決算関係。技能検定受付対応及び訓練校対応の件。日装連関東ブロック会総会対応及び4月例会提案事項の件。群装協第44回通常総会対応の件。退会審議の件。その他。

同日 群馬県職業能力開発協会平成29年度前期技能検定説明会に青木技能士会副会長が出席。議題・①平成29年度前期技能検定実施について。②受験案内及び受検申請書について他。 8日 群装協三役会を開催。 同日 群装協理事会を開催。久保田理事長、治田副理事長、青木副理事長、磯田理事、船津理事、久保田雅幸理事、内田理事、橋本理事、渡邊理事、都丸理事、倉持理事、水澤理事、緑塚理事、小澤理事、金田理事、高橋理事、山田理事の計17名と事務局中川氏が出席。理事長挨拶、日装連報告。議長・北毛支部青木副理事長。議題・各委員会報告。定款変更の件。(群馬県中小企業団体中央会 組合担当石井氏来所)。決算関係。技能検定受付対応及び訓練校対応の件。日装連関東ブロック会総会対応及び4月例会提案事項の件。群装協第44回通常総会対応の件。退会審議の件。その他。

同日 群馬県職業能力開発協会平成29年度前期技能検定説明会に青木技能士会副会長が出席。議題・①平成29年度前期技能検定実施について。②受験案内及び受検申請書について他。 8日 群装協三役会を開催。 同日 群装協理事会を開催。久保田理事長、治田副理事長、青木副理事長、磯田理事、船津理事、久保田雅幸理事、内田理事、橋本理事、渡邊理事、都丸理事、倉持理事、水澤理事、緑塚理事、小澤理事、金田理事、高橋理事、山田理事の計17名と事務局中川氏が出席。理事長挨拶、日装連報告。議長・北毛支部青木副理事長。議題・各委員会報告。定款変更の件。(群馬県中小企業団体中央会 組合担当石井氏来所)。決算関係。技能検定受付対応及び訓練校対応の件。日装連関東ブロック会総会対応及び4月例会提案事項の件。群装協第44回通常総会対応の件。退会審議の件。その他。

同日 群馬県職業能力開発協会平成29年度前期技能検定説明会に青木技能士会副会長が出席。議題・①平成29年度前期技能検定実施について。②受験案内及び受検申請書について他。 8日 群装協三役会を開催。 同日 群装協理事会を開催。久保田理事長、治田副理事長、青木副理事長、磯田理事、船津理事、久保田雅幸理事、内田理事、橋本理事、渡邊理事、都丸理事、倉持理事、水澤理事、緑塚理事、小澤理事、金田理事、高橋理事、山田理事の計17名と事務局中川氏が出席。理事長挨拶、日装連報告。議長・北毛支部青木副理事長。議題・各委員会報告。定款変更の件。(群馬県中小企業団体中央会 組合担当石井氏来所)。決算関係。技能検定受付対応及び訓練校対応の件。日装連関東ブロック会総会対応及び4月例会提案事項の件。群装協第44回通常総会対応の件。退会審議の件。その他。

中部ブロック

☆7～8日 中部ブロック会を開催。
河島理事長他が出席。内容・決算について、今後の事業計画案。

岐阜

1日 岐阜県技能士会理事會に森本理事出席。
同日 岐阜県職業能力開発協会異業種交流会・懇親會に河島理事長、森本理事が参加。内容・講演會、懇親會。
3日 岐阜県中央会情報連絡會議に中賀専務理事が出席。内容・岐阜県中央会からの委嘱で情報連絡委員として定例会議に出席。

静岡

16日 西野會計事務所訪問。事務局長鈴木氏が出席。決算打ち合わせ。免稅事業者の消費稅計上について。入れ替えたパソコンの経費処理について。国保、労災保險の前繰繰越殘高の雜収入振替について。国保、労災保險の今期利益の雜収入振替について他。

愛知

14日 岐阜刑務所受刑者に壁装講習を実施。岐阜刑務所の依頼により組合員栗田氏を派遣。
21日 平成28年度「認定職業訓練等視察研修會」に森本理事、荻野理事が参加。場所・愛知県製鋼技術学園、アサヒビル名古屋工場。
21日 岐阜産業會館消防訓練。事務所館内における消防訓練に参加。
28日 執行部打合せに

滋賀

10日 29年度技能檢定試験案内を送付。
14日 県中央会主催組合対象講習會開催。内容・組合稅務會計における留意点。組合總會後の諸手続き。中央会事業紹介・案内。
15日 登録内装仕上工事某幹技能者の講習會の案内送付。
29日 會計決算について、税理士・清水理事、中山副理事長出席のもと説明を受ける。

近畿ブロック

9日 大阪組合理事會を開催。小坂田理事長他14名が出席。組合入会および脱退審査。2月までの收支報告。足場講習會・技能檢定などについて審議。
21～23日 日装連常任理事會・50周年記念特別委員會・内装士、教育資格委員會WG會に小坂田理事長が出席。
27日 組合會館建替え委員会を開催。建替え委員による施工業者の検討。

鳥取

4日 日装連中国ブロック事務局會議に、長石事務局長が出席。
6日 中央会主催・組合代表者會議に事務局が出席。テーマ・組合の現況・活動内容の発表。組合持続化支援事業助成金活用報告。
27日 経営活性化委員に理事、専務理事、青年部会長、内田理事、事務局が出席。テーマ・標準見直し活用レポート制作(案)の検討。青年部総会・研修會開催の検討。

岡山

4日 「中国ブロック事務局會議」に事務局渡辺氏が出席。
22日 「三役會」を開催。高田理事長、城口副理事長、松尾副理事長、大塚専務理事が出席。今後の組合運営について。

山口

4日 中国ブロック事務局會議に藤本事務局長が出席。

香川

16日 防火業務・防火壁装施工管理講習會開催。1名が受講。講師・仲山副理事。
24日 第299回理事會に原理事長他6名が出席。

三河

10日 三役會開催。議題・①日装連50周年記念事業について。②理事會について。③足場特別教育講習會について。④通常總會の件。⑤正組合員加入の承認について他。
14日 日装連情報・流通委員會新聞編集會議に高柳理事長が出席。
28日 理事會を開催。議題・①日装連50周年記念事業について。②足場特別教育講習會について。③正組合員加入について。④役員改選について。⑤通常總會の件他。

中国ブロック

☆3日 中国ブロック會を開催。
23日 「職業能力開発協會第79回理事會」に高田理事長が出席。

九州ブロック

1日 中央会景況調査委員・情報連絡員合同會議に上尾専務理事出席。
8日 中央会理事會に岡山理事長が出席。
16日 福協協三役會・理事會に岡山理事長以下理事14名が出席。
21日 日装連常任理事會に和日常任理事出席。
22日 日装連50周年記念特別委員會に和日常任理事が出席。
23日 福岡地区中小企業団体中央会理事會に上尾専務理事(岡山理事長代理)が出席。
同日 卸部會總會・懇親會開催。總會・内山卸部會会長以下7社8名、懇親會・12名が出席。

福岡

16日 平成28年度第5回理事會開催。決算について等。
28日 長崎県職業能力開発協會理事會に小室理事長が出席。

熊本

3日 (一社)熊本県技能士會連合會 熊本県の補助事業説明會に事務局坂田氏が出席。
10日 熊本県中小企業団体中央会平成28年度組合運営支援事業社労士指導。事務局坂田氏出席。
22日 第6回三役會・理事會合同會議を開催。内容・足場組立等特別教育について。第43回通常總會について。外国人対象技能檢定について他。
27日 熊本市職業訓練センター理事會に中野理

大分

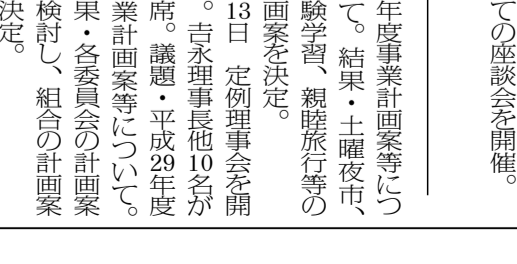
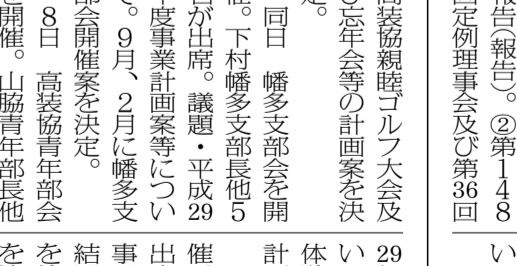
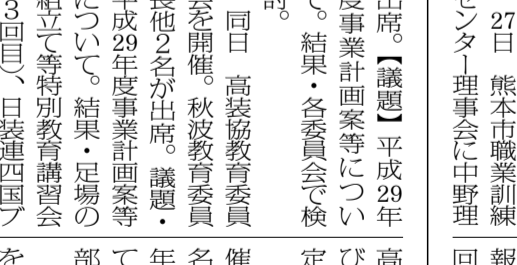
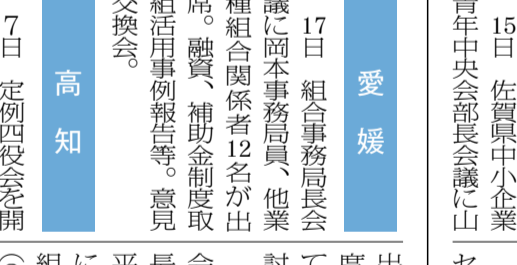
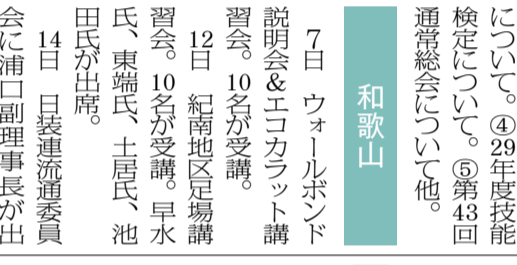
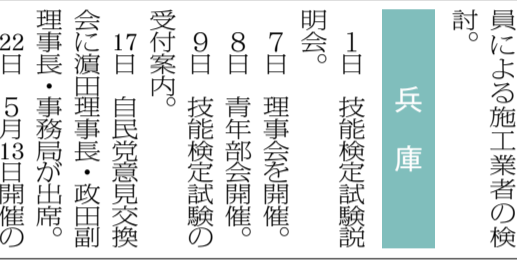
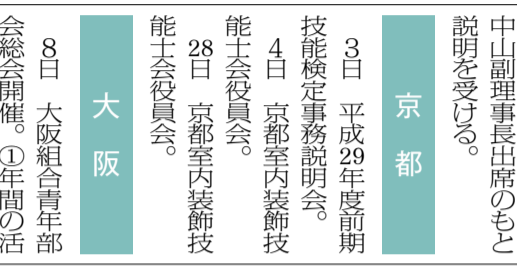
1日 平成29年度前期技能檢定打合せ會議開催。事務局員が出席。
16日 第6回理事會役員會開催。理事8名、監事2名、相談役1名、事務局員が出席。議題・①新年互礼會収支報告、承認。②平成28年度の決算見込みについて。③平成29年度通常總會について。④新規組合加入について(承認)。(有)エスワイ。⑤平成29年度第1回理事會について。

宮崎

17日 三役會を開催。理事長以下3名が出席。内容・①平成28年度決算見込み・29年度収支予算について。②總會までの決算等について他。
24日 理事會を開催。理事長他理事が出席。議題・①組合決算予定額、平成29年度予算(案)について。②各支部・委員會報告。③組合青年部會交換會に須川事務局長が出席。

鹿児島

10日 鹿児島県技能祭実行委員會に須川事務局長が出席。



福井組合 ボランティア活動(福井市上北野保育園)

福井組合 ボランティア活動(福井市上北野保育園)

福井組合 ボランティア活動(福井市上北野保育園)

福井組合 ボランティア活動(福井市上北野保育園)

福井組合 ボランティア活動(福井市上北野保育園)

福井組合 ボランティア活動(福井市上北野保育園)

福井組合 ボランティア活動(福井市上北野保育園)

福井組合 ボランティア活動(福井市上北野保育園)

福井組合 ボランティア活動(福井市上北野保育園)

福井組合 ボランティア活動(福井市上北野保育園)

福井組合 ボランティア活動(福井市上北野保育園)

京都

3日 平成29年度前期技能檢定事務説明會。
4日 京都室内装飾技能士會役員會。
28日 京都室内装飾技能士會役員會。

兵庫

1日 技能檢定試験説明會。
7日 理事會を開催。
8日 青年部會開催。
9日 技能檢定試験の受付案内。
17日 自民党意見交換會に濱田理事長・政田副理事長・事務局が出席。
22日 5月13日開催の足場講習會の開催案内を送付。

和歌山

7日 ウォールボンド説明會&エゴカラット講習會。10名が受講。
12日 紀南地区足場講習會。10名が受講。早水氏、東端氏、土居氏、池田氏が出席。
14日 日装連流通委員會に浦口副理事長が出席。

徳島

10日 技能フェア意見交換會に織原理事長、大西顧問理事が出席。
14日 「足場の組立て等特別教育」講習會。76名が受講。
15～16日 在職者訓練。6名が受講。

香川

16日 防火業務・防火壁装施工管理講習會開催。1名が受講。講師・仲山副理事。
24日 第299回理事會に原理事長他6名が出席。

愛媛

17日 組合事務局局長會議に岡本事務局員、他業種組合関係者12名が出席。融資、補助金制度取組活用事例報告等。意見交換會。

高知

7日 定例四役會を開催。吉永理事長他5名が出席。

熊本

3日 (一社)熊本県技能士會連合會 熊本県の補助事業説明會に事務局坂田氏が出席。
10日 熊本県中小企業団体中央会平成28年度組合運営支援事業社労士指導。事務局坂田氏出席。
22日 第6回三役會・理事會合同會議を開催。内容・足場組立等特別教育について。第43回通常總會について。外国人対象技能檢定について他。
27日 熊本市職業訓練センター理事會に中野理

沖繩

15日 第147回定例理事會を開催。理事5名が出席。議題・①平成29年防災防火講習會開催の報告(報告)。②第148回定例理事會及び第36回

沖繩ブロック

29年度事業計画案等について。結果・土曜夜市、体験学習、親睦旅行等の計画案を決定。
13日 定例理事會を開催。吉永理事長他10名が出席。議題・平成29年度事業計画案等について。結果・各委員の計画案を検討し、組合の計画案を決定。

大分

行事予定、29年度行事予定について。③29年度建設労働者緊急育成事業について。④技能檢定試験について。⑤足場の組立等の業務に係る特別教育について。⑥防災・防火壁装講習會講師養成講習會について。

宮崎

24日 理事會を開催。理事長他理事が出席。議題・①組合決算予定額、平成29年度予算(案)について。②各支部・委員會報告。③組合青年部會交換會に須川事務局長が出席。

鹿児島

10日 鹿児島県技能祭実行委員會に須川事務局長が出席。



沖繩組合

第9回目となる「最前線探訪」にご登場いただくのは、最南端に位置する沖繩組合である。衣・食・住などあらゆる分野において異国情緒漂う沖繩県では、内装・インテリア市場も、本土とは少々異なった動向をみせている。

人口増と活況な観光業で内装・インテリア市場も好調

「沖繩県の建設・住宅市場は、かなり順調に伸びている状況で、内装関連の仕事も非常に増えています。ご承知の通り、沖繩は海に囲まれているから、他県から同業者が入ってくることも少なく、県内の内装業者がこれらの仕事を精一杯こなしています」と語るのは、賞真理事長だ。

多くの地方都市が、景気の冷え込みや少子高齢化などの影響で建設・住宅市場が低迷する中、さまざまなプラス要因が絡み合うことで沖繩の建設・住宅市場、そしてインテリア市場は好調に推移しているという。

その要因の一つが人口の増加である。県外からの移住者も多いが、出生率も非常に高く、人口増加率は全国で第一位。それとともに世帯数は、何と10年前に比べて7.6



沖繩組合の方々。前列中央が賞真理事長

その沖繩県特有の市場動向をはじめ、組合活動の現状と将来像について、賞真副理事長(全琉インテリア)、仲島進功氏(副理事長・スタッフ)、岸良博和氏(副理事長・総合インテリアアドバイザー)、水野敏光氏(理事・セイコー企画)、照屋保弘氏(理事・美光インテリア)、宮里亮徹事務局長の幹部6名にお集まりいただき、存分に語り合っていた。

も伸びている。世帯数が増えれば住宅も必要となり、新築着工戸数は順調に増加している。

それに加えて、沖繩特有の内装事情として、かつては塗装や合板仕上げが一般的だったが、約10年前から壁紙仕上げが主流になってきており、壁紙施工業者にとっては追い風になっている。

住宅だけでなく、伸長する観光業の影響でホテルなど宿泊施設の施設・リニューアル工事も活況だ。沖繩ではもとも内旅行者は多かったが、近年はアジア系航空会社のLCCが相次いで沖繩に乗り入れたことで、中国、台湾、東南アジア系の旅行者が激増し、ホテル建設が間に合わない事態にもなっている。

そのため民泊ビジネスが急拡大、住居などを民泊向けにリニューアルする工事も非常に多くなっているという。

この他にも子供の増加に合わせて教育施設の工事も増加、しかし一方で、以前は沖繩の内装市場を潤した在日米軍基地関連の仕事は、材工込から材料支給になり、また大手ゼネコンが元請けに入るようになって、地元業者

職人不足が深刻化 低賃金のため若者が入職せず

このように、他県からすれば、何とやらやましくなるような市場環境にある沖繩県だが、それにもなっている大きな問題になってきているのが職人不足である。

「仕事がたくさんあるのはありがたいのですが、物件数と職人数がまったく釣り合っていないというのが実情です。仕事があっても職人がいない。それが年々切実になっています」

人手不足は全国の建設業界共通の課題であるが、沖繩県の場合、施工単価の低さがその問題に拍車をかけている。「公共工事設計労務単価」をみても沖繩県の施工単価の低さは際立っているが、実際の施工単価も本土の7割程度だと語る賞真理事長。当然ながら、仕事量はあっても利益は取りにくく、職人の賃金も他県と比較してかなり低くなっているのが実情だ。

「このような賃金では、ただでさえ労働環境が厳しいこの世界に、若者が来てくれるはずがありません。我々にしても、資金面でもまったく余裕がありませんから、若手の育

が利益を取れる仕事ではなくなった。うだうだが、それを補って余りあるほどに沖繩の内装・インテリア市場はさまざまな形で拡大しているのだ。

青年部を本格スタート 将来を描ける内装業界に

さて、仕事は潤沢にあっても、施工単価の低さ、内装事業としての地位の低さ、それともなう若者を中心とした職人不足など、多くの課題を抱える沖繩の内装業界。「一社ごとでは出来ることは限られてしまいが、やはり組合として団結して対応していく必要があります」

昨年9月には、法定福

成に力を注ぐことができません。現状は、ただただ忙しくしているだけで、将来像が描けていない状態です」

もう一つの沖繩特有の問題が、行政など中央で進められている施策が、



若手対象のカーペット施工勉強会

が横行している。そうだが、組合として行政に陳情をしていき、適正に運用されるように働きかけを行ってきた。こうした活動を今後はさらに強化していくという。

職人不足については、県内の数社の問屋に働きかけ、抱えている職人を効率的に活用できるように調整を依頼している。そして、若手育成のための施策として、今年から本格的にスタートするのが青年部の活動だ。

「青年部は3名からスタートする予定です。人が数的には少ないのですが、まずはスタートすることが大切で、そこから拡大していきたいと考えています」

昨年12月には、若手を対象にカーペット施工の勉強会を仲島副理事長が中心となって開催、次回以降はそれを引き継ぐ形で青年部が主体となって活動を行うという。ある程度の人数が集まれば、地域イベントの参加やボランティア活動を開始するとのことだ。



標準見積書作成に関する組合員向けセミナー

「今はいろいろな問題が発生していますが、組合として一つずつ取り組んでいきます。それによって将来像を描ける業界にしていきたいと思っています」と語る賞真理事長。次世代に向けて組合の力を結集したいとのことであった。

水平循環型リサイクルカーペットタイル
「ECOS® (エコス)」LX シリーズ 好評発売中

再生材比率 **70%** CO2削減率 **-32%**

※CO2削減率は当社従来品比です。

ECOS®
Resources for the future.
資源を未来へ。

【販売】 セールスネットワーク 株式会社 **スミノエ**
http://suminoe.jp/interior

【製造】 株式会社 **住江織物**

壁紙からはじめる 自由な空間

WALLCOVERING 2016-2018.5
RéSERVE

sangetsu
Joy of Design

株式会社 サンゲツ 本社/名古屋市中区幡下 1-4-1 Tel. 052-564-3111